

2024年度決算・経営説明資料

2025年9月11日



さあ、ユニークバンクへ。



北日本銀行

Unique Bank

1. 当行の概要	… 2
2. 2024年度決算概要・業績予想	… 5
3. 10年ビジョン・中期経営計画	… 13
4. 株式・資本政策情報	… 23
5. サステナビリティ	… 29
6. 各種計数	… 34

1. 当行の概要

プロフィール

名	称	株式会社 北日本銀行
設	立	1942年2月2日
本	社	岩手県盛岡市
預	金 残 高	1兆4,399億円
貸	出 金 残 高	1兆1,002億円
経	営 理 念	地域密着 健全経営 人間尊重
従	業 員 数	791人
格	付	A-（日本格付研究所）
グ	ループ会社	3社（リース、カード・信用保証、投資）

（残高は単体、2025年7月末現在）

店舗ネットワーク

岩手県..... 57店舗

（うち11店舗が店舗内店舗）

青森県..... 5店舗

（うち3店舗が店舗内店舗）

秋田県..... 2店舗

宮城県..... 10店舗

（うち1店舗が店舗内店舗）

福島県..... 2店舗

東京都..... 1店舗

合 計.....77店舗

（インターネット支店・イーダイレクト支店を含む）

実店舗数 60店舗

相談専門拠点 8拠点

（ローンプラザ・保険プラザ）



当行の概要（岩手県について）

基礎データ

	データ	全国順位
面積	15,275m ²	2位
人口	1,144,407人	32位
農業産出額	2,975億円	9位
林業産出額	1,923億円	5位
海面漁業漁獲量	73千トン	10位
製造業売上高	31,510億円	30位

主な特産品

特産品	全国シェア	全国順位
生うるし	81.4%	1位
ホッポ	45.1%	1位
日本短角種(短角牛)	48.4%	1位
まつたけ	58.4%	1位
あわび類	19.3%	1位
さんま	12.6%	2位

出所：岩手県勢要覧、農林水産省「令和5年農業産出額及び生産農業所得」、
「令和5年林業産出額」、「令和6年漁業・養殖業生産統計」、
経済産業省「令和5年経済構造調査」

ものづくり産業を牽引する主な企業



出所：岩手県企業立地ガイド

2. 2024年度決算概要・業績予想

2024年度決算概要（単体）

さあ、ユニークバンクへ。



(単位：億円)
億円未満は切り捨て

	24年度実績		23年度
		増減	実績
経常収益	230	14	244
業務粗利益	170	27	143
資金利益	174	4	170
うち貸出金利息	132	8	124
うち有価証券利息配当金	47	3	44
うち預金利息（△）	9	9	0
役務取引等利益	△0	0	0
その他業務利益	3	25	28
うち国債等債券損益	3	25	28
経費（除く臨時処理分）（△）	127	0	127
実質業務純益 ※1	43	27	16
コア業務純益 ※2	47	3	44
一般貸倒引当金繰入額（△）	—	2	2
業務純益	43	30	13
臨時損益	9	16	25
うち株式等関係損益	6	21	27
経常利益	53	14	39
特別損益	2	1	1
税引前当期純利益	50	13	37
法人税等（△）	12	5	7
当期純利益	38	8	30
実質与信費用（△）	2	11	13

※1 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費 ※2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

➤ 株式等売却益が減少したものの、国債等債券売却損や与信費用が減少したことなどから減収増益決算。

経常収益

貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したものの、株式等売却益が減少したことなどから、前期比14億円減少

業務粗利益

国債等債券売却損が減少したことなどから、前期比27億円増加

実質業務純益

業務粗利益の増加などから、前期比27億円増加

経常利益

株式等売却益が減少したものの、実質業務純益の増加や実質与信費用が減少したことなどから、前期比14億円増加

当期純利益

前期比8億円増加

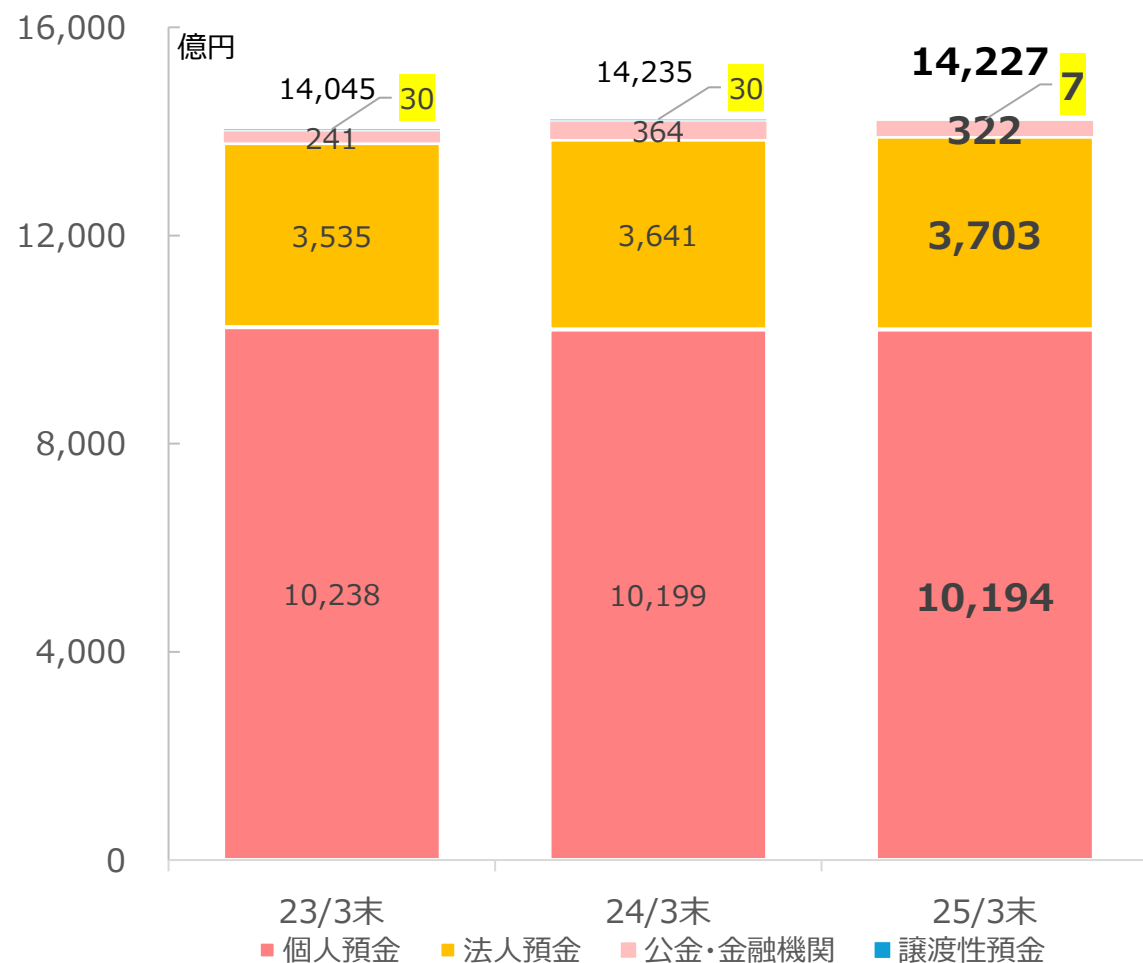
2024年度決算概要（主要勘定の状況）

さあ、ユニークバンクへ。

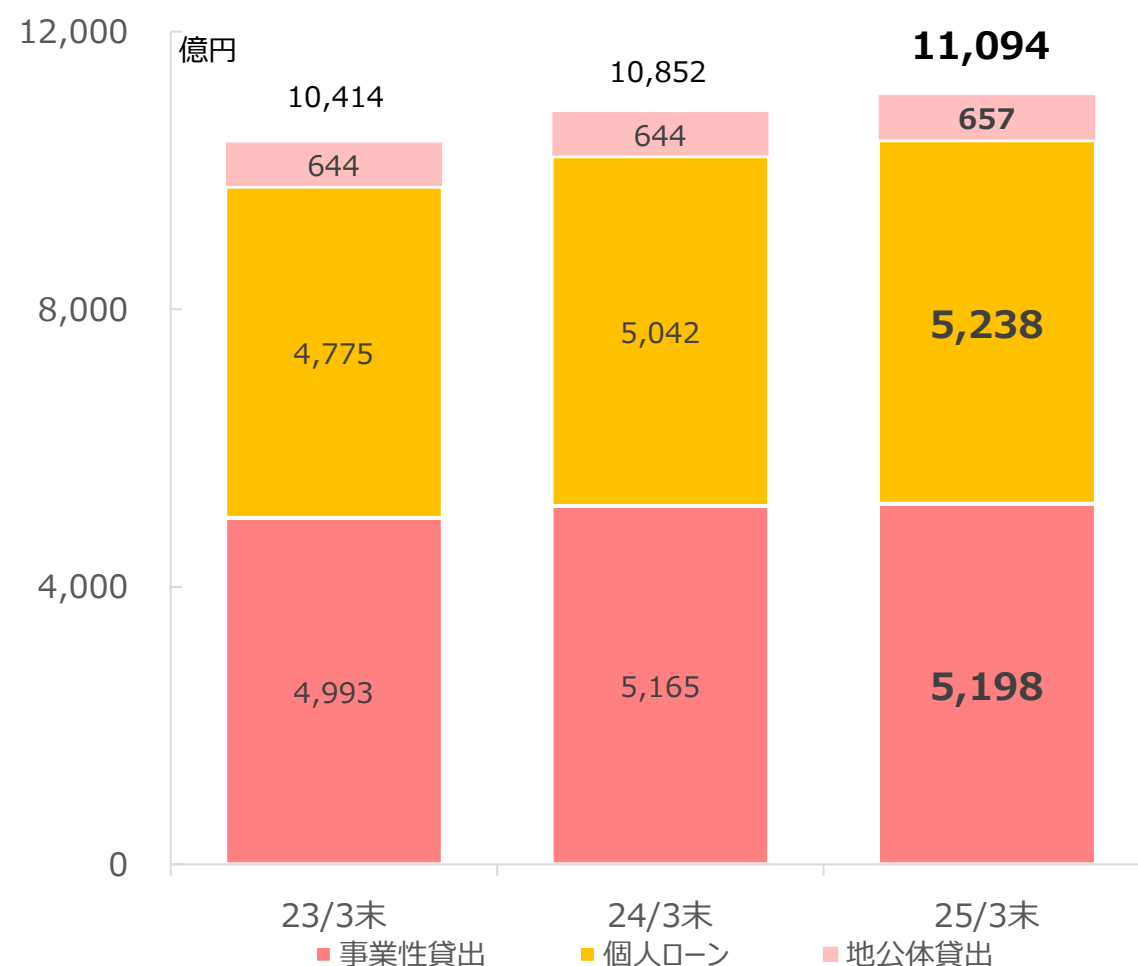


- 預金等残高は公金・金融機関預金が減少したことにより前期末比7億円減少し1兆4,227億円。
- 貸出金残高は事業性貸出、個人ローンが増加したことにより前期末比242億円増加し1兆1,094億円。

預金等残高の推移



貸出金残高の推移



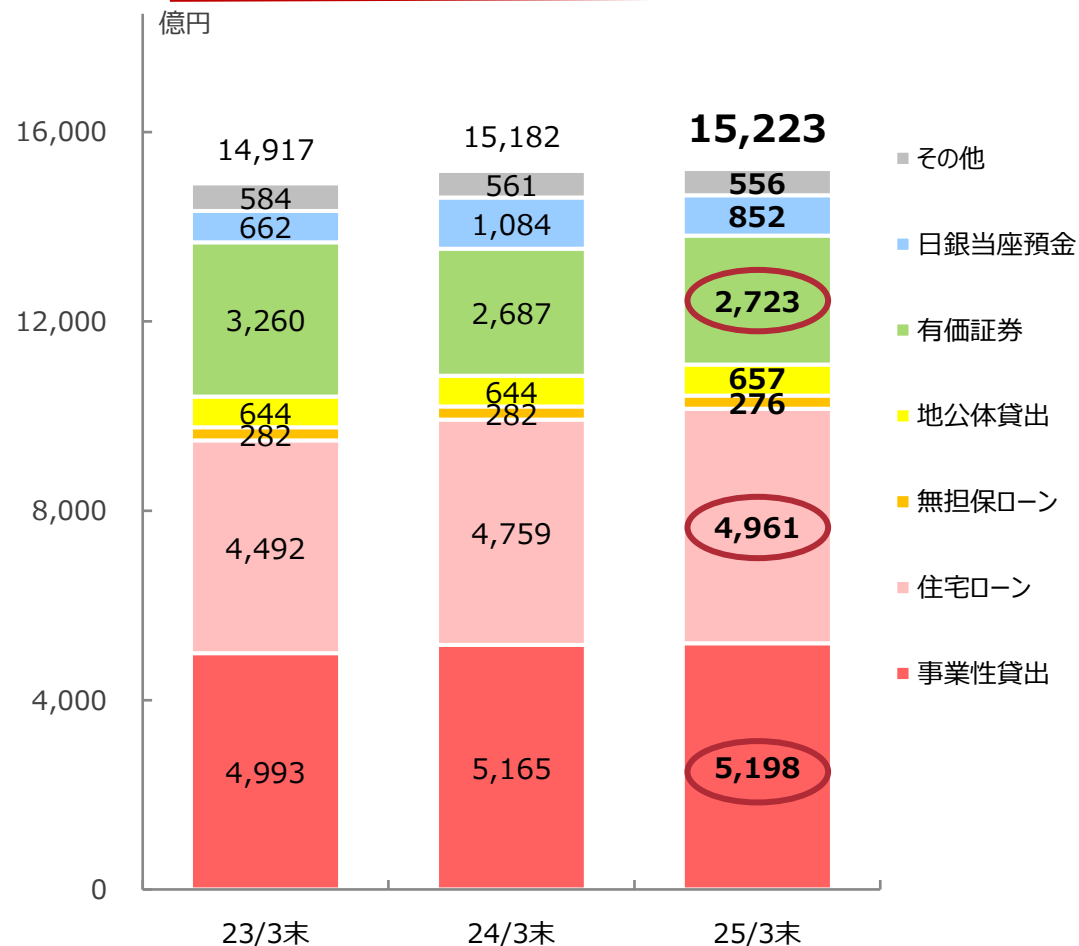
2024年度決算概要（資産運用の構成・利回・推移）

さあ、ユニークバンクへ。

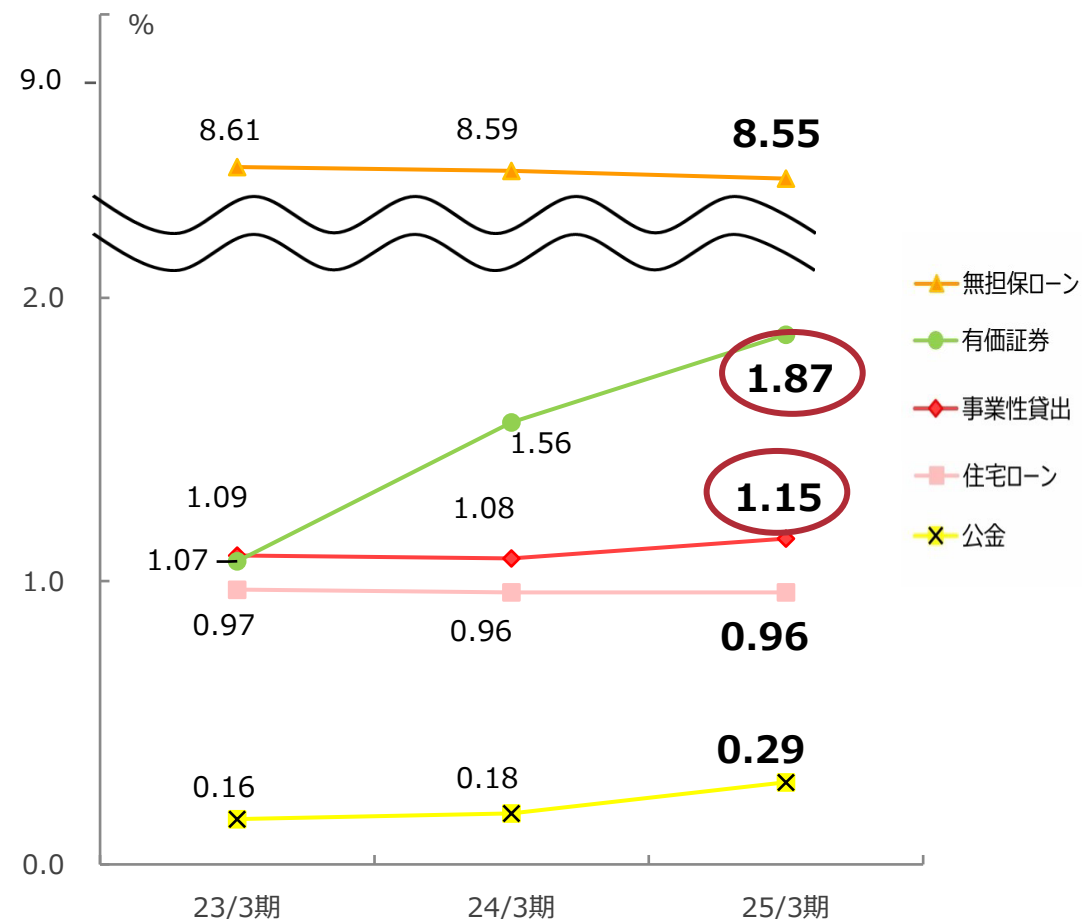


- ▶ 運用資産のポートフォリオは住宅ローン、事業性融資が順調に推移し、国債の購入等により有価証券残高は増加した。
- ▶ 事業性貸出利回りは日銀の政策金利上昇のため前期比0.07%上昇の1.15%となった。

運用資産のポートフォリオの推移



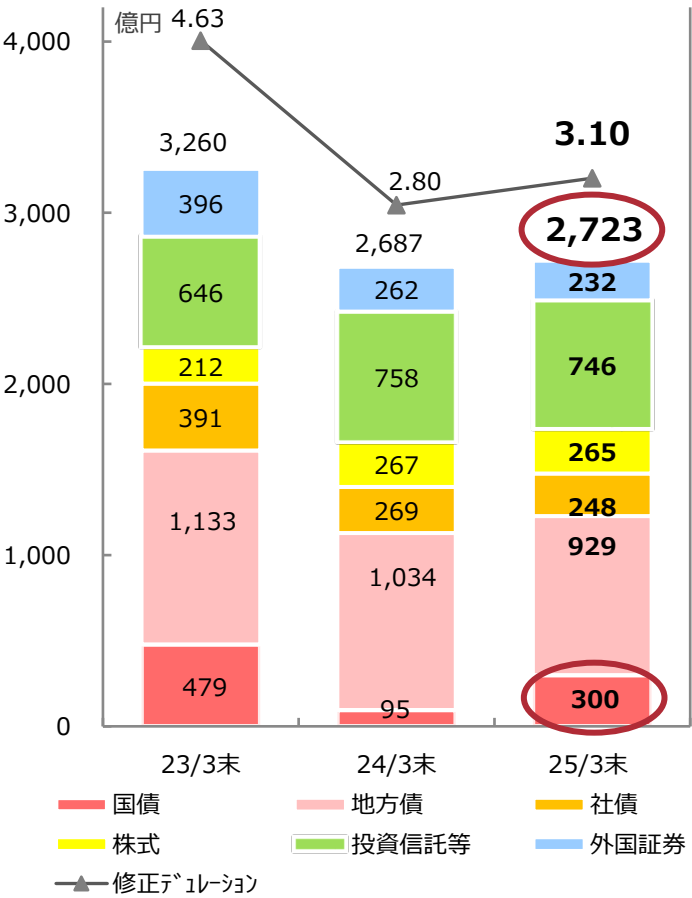
運用資産ポートフォリオの利回推移



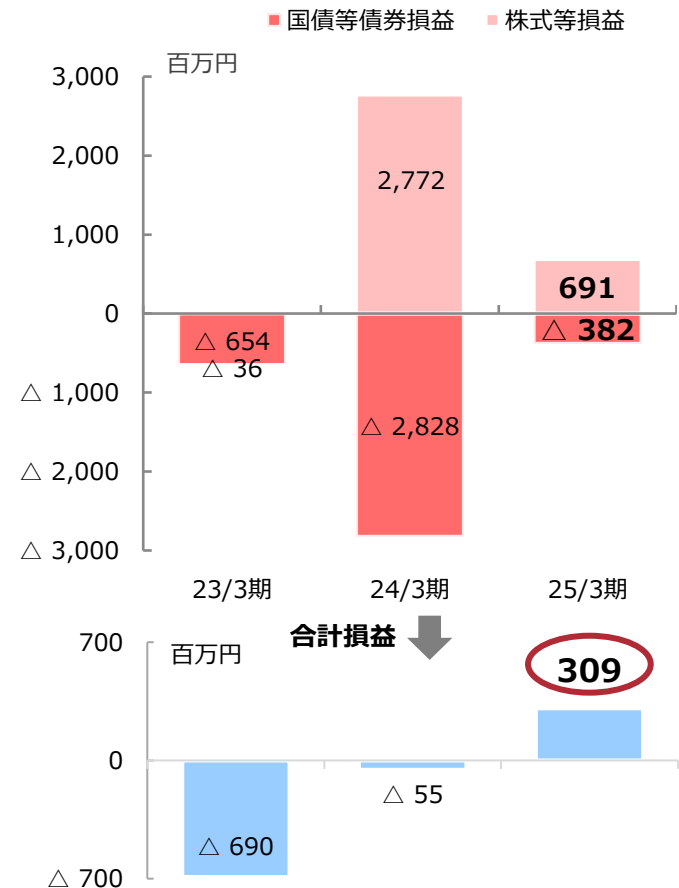
2024年度決算概要（有価証券の状況）

- ▶ 有価証券残高は国債の増加などにより、前期末比36億円増加の2,723億円となった。
- ▶ 好調な株式等を売却し、有価証券関係損益は309百万円となった。
- ▶ 有価証券評価損益は株価の上昇などがあったものの、金利上昇等もあり、前期末比28億円減少し138億円の評価益となった。

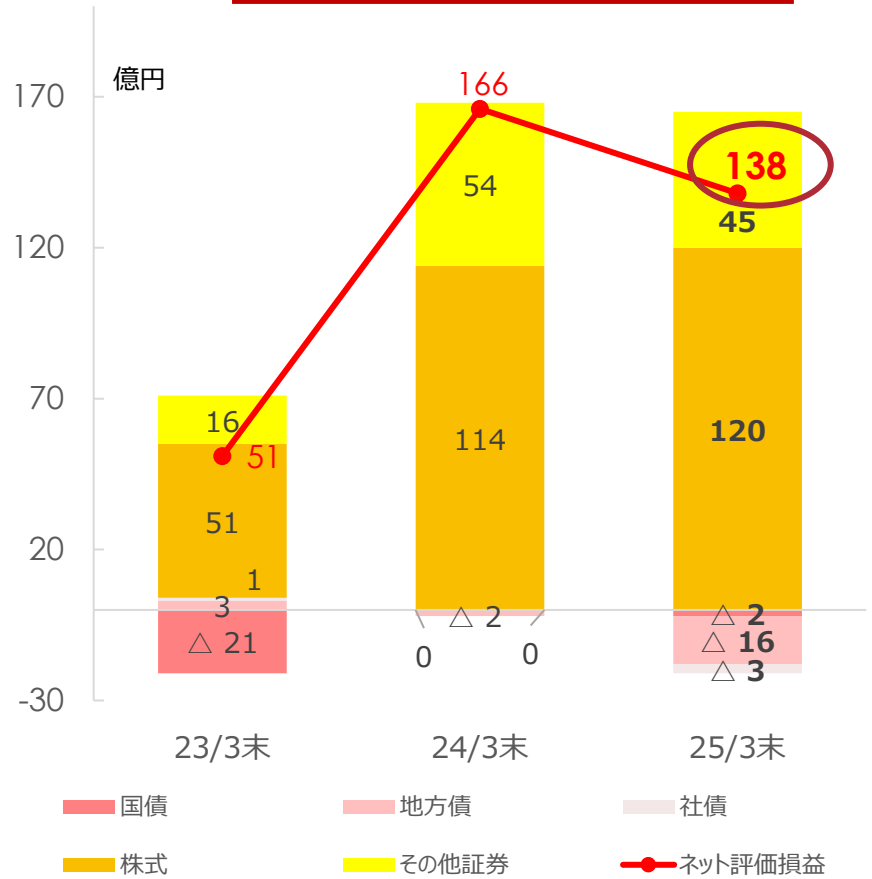
有価証券残高の推移



有価証券部門損益の推移



有価証券評価損益の推移



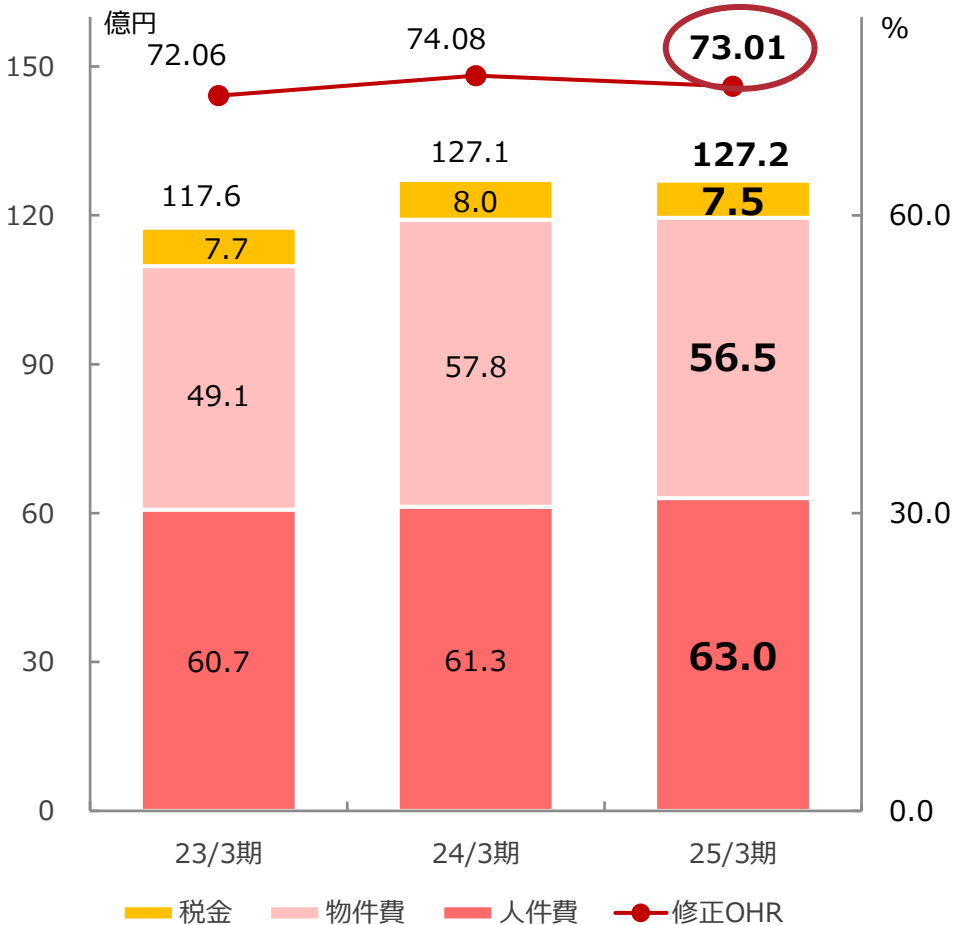
2024年度決算概要（経費・自己資本比率の状況）

さあ、ユニークバンクへ。

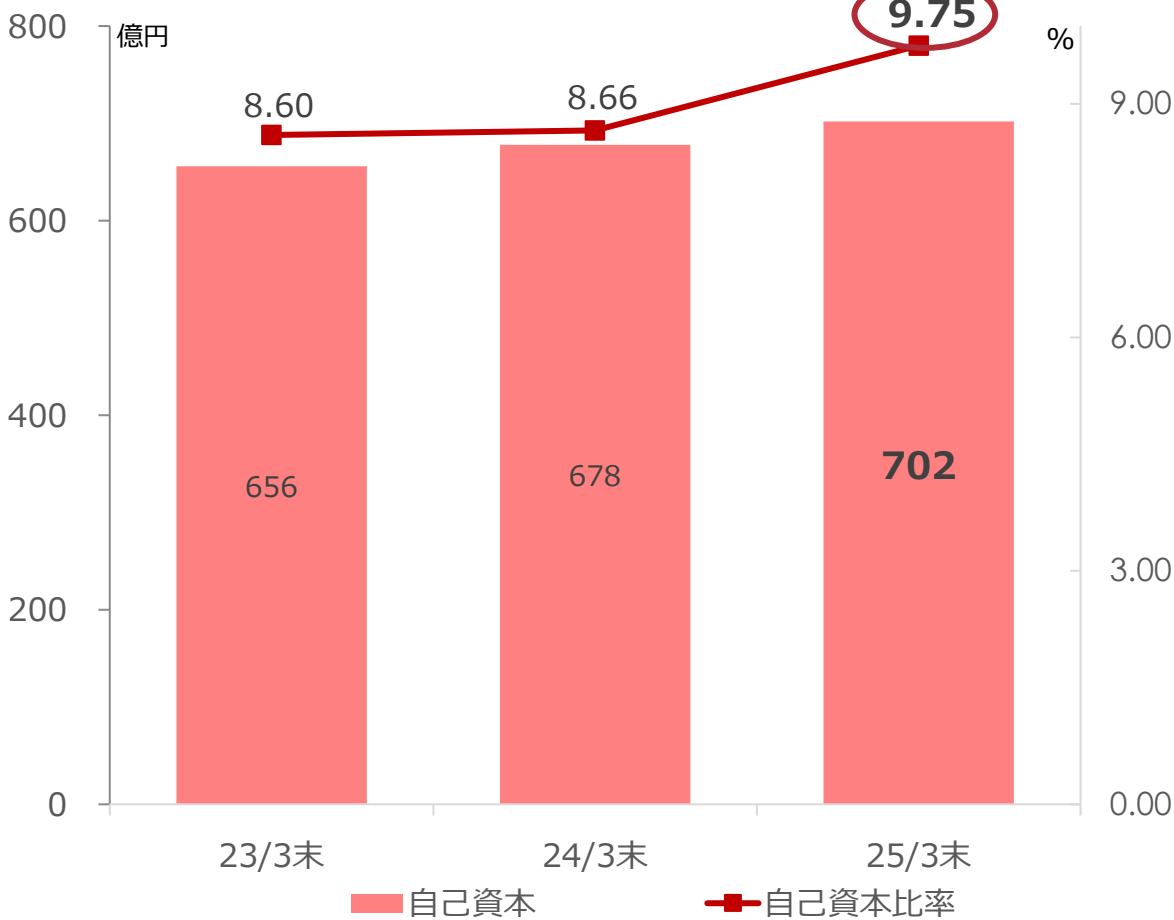


- 修正OHRは業務粗利益（除く国債等債券損益）の増加等により、前期比1.07%低下し73.01%。
- 自己資本比率はリスク・アセット等減少のため前期末比1.09%上昇し9.75%。

経費・OHRの推移



自己資本比率の推移



※25/3末より新たな自己資本比率規制（バーゼルⅢ最終化）を適用しております。

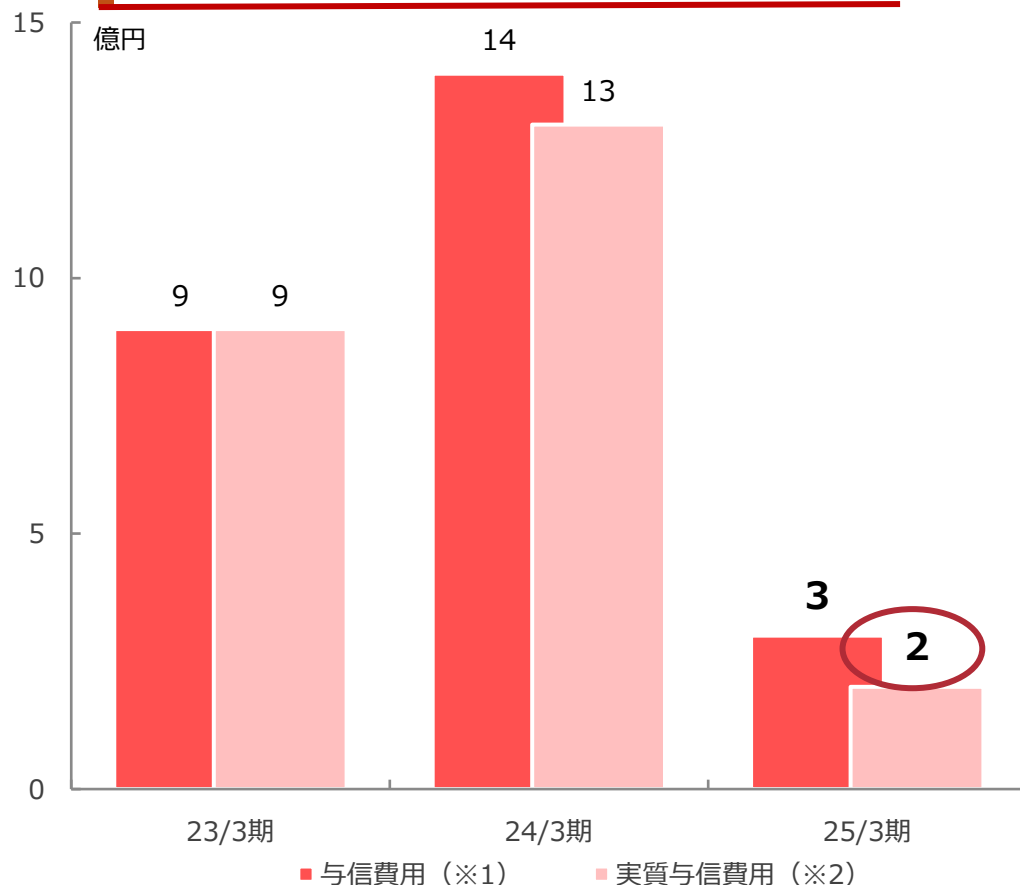
2024年度決算概要（与信費用と不良債権の状況）

さあ、ユニークバンクへ。



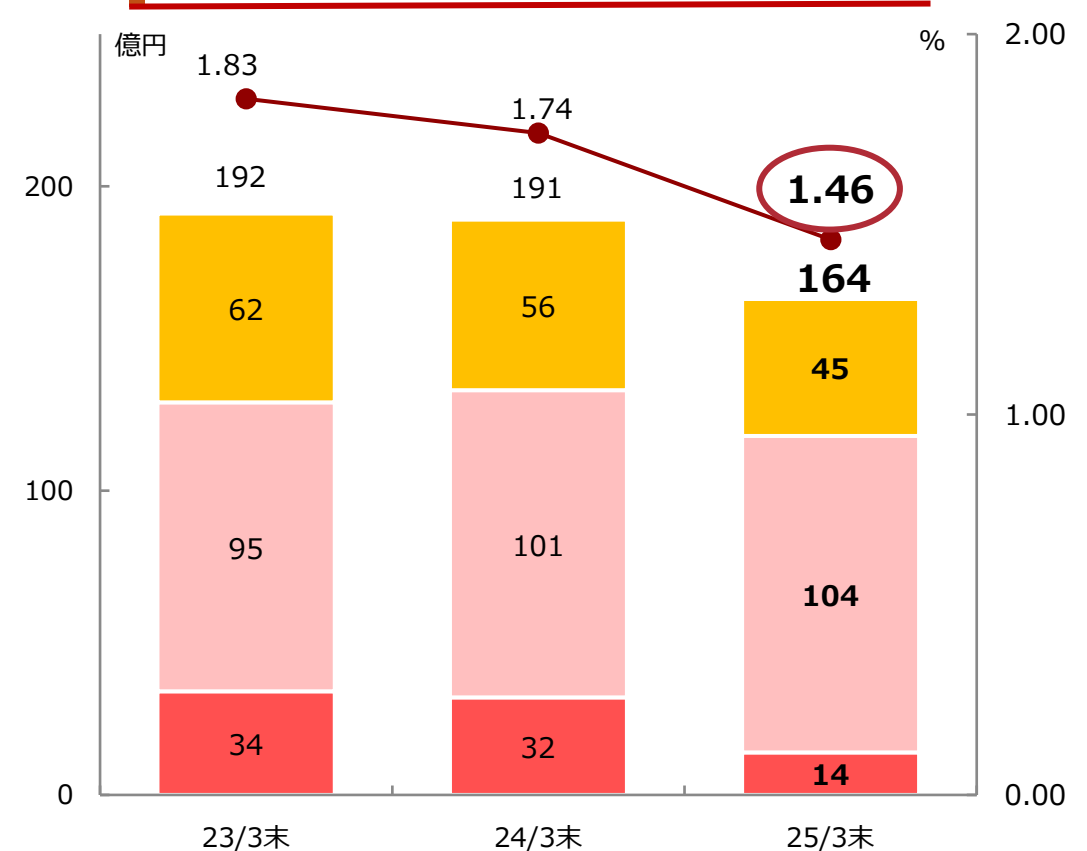
- 実質与信費用は大口倒産が発生しなかったことなどから、前期比11億円減少し2億円となった。
- 不良債権残高は前期末比27億円減少し164億円、不良債権比率は前期末比0.28%低下し1.46%となった。

与信費用の推移



※1 与信費用 = 不良債権処理額 + 一般貸倒引当金繰入額 - 貸倒引当金戻入額
※2 実質与信費用 = 与信費用 - 償却債権取立益

不良債権（金融再生法開示債権）残高の推移



要管理債権 危険債権 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 不良債権比率

2025年度業績予想

さあ、ユニークバンクへ。



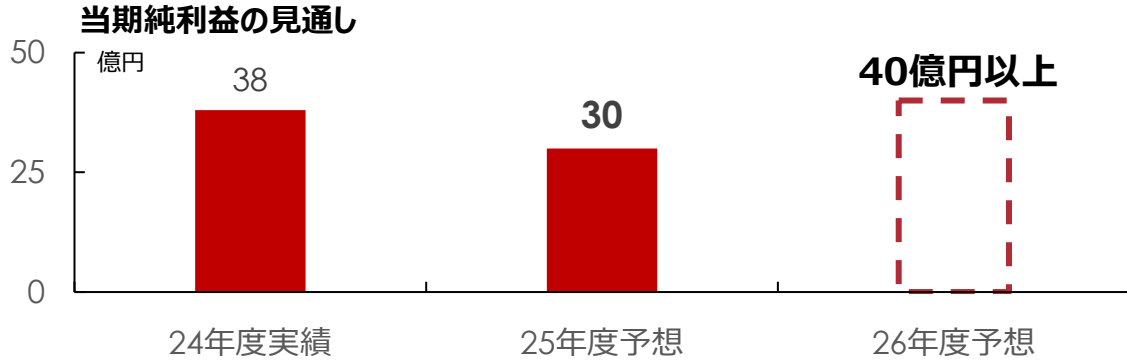
(単位：億円)

	25年度予想		24年度実績
		増減	
経常収益	245	15	230
コア業務粗利益	174	0	174
うち資金利益	173	△ 1	174
うち役務取引等利益	1	1	0
経費（除く臨時処理分）（△）	134	7	127
うち人件費（△）	65	2	63
うち物件費（△）	60	4	56
コア業務純益	40	△ 7	47
国債等債券損益	△ 1	2	△ 3
株式等関係損益	4	△ 2	6
実質与信費用（△）	2	0	2
その他臨時損益	4	0	4
経常利益	45	△ 8	53
特別損益	△ 2	0	△ 2
税引前当期純利益	43	△ 7	50
法人税等（△）	13	1	12
当期純利益	30	△ 8	38
（連結）			
親会社株主に帰属する当期純利益	31	△ 9	40

ベースアップ等による人件費上昇及び、DX推進・システム関連への先行投資による物件費増加見込みのため、減益の予想。

(単位：億円)

資金利益の見通し	24年度実績	25年度予想	増減	26年度予想	増減
資金利益	174	173	△ 1	190	17
貸出金利息	132	162	30	195	33
有価証券利息配当金	47	41	△ 6	43	2
預金利息（△）	9	35	26	57	22



- 政策金利は1.00%まで上昇することを想定。
- 中計最終年度の26年度については増益の予想。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提とした判断及び予測に基づき算出した見通しであり、今後、経営環境の変化等により、業績予想が変更となる可能性があります。

3. 10年ビジョン・中期経営計画

■ 「豊かな人間力と創造的開発力で、 未来をデザインする“ユニークバンク”」

“豊かな人間力”とは、柔軟な発想力を持ち、親身になって考動できるチカラ。

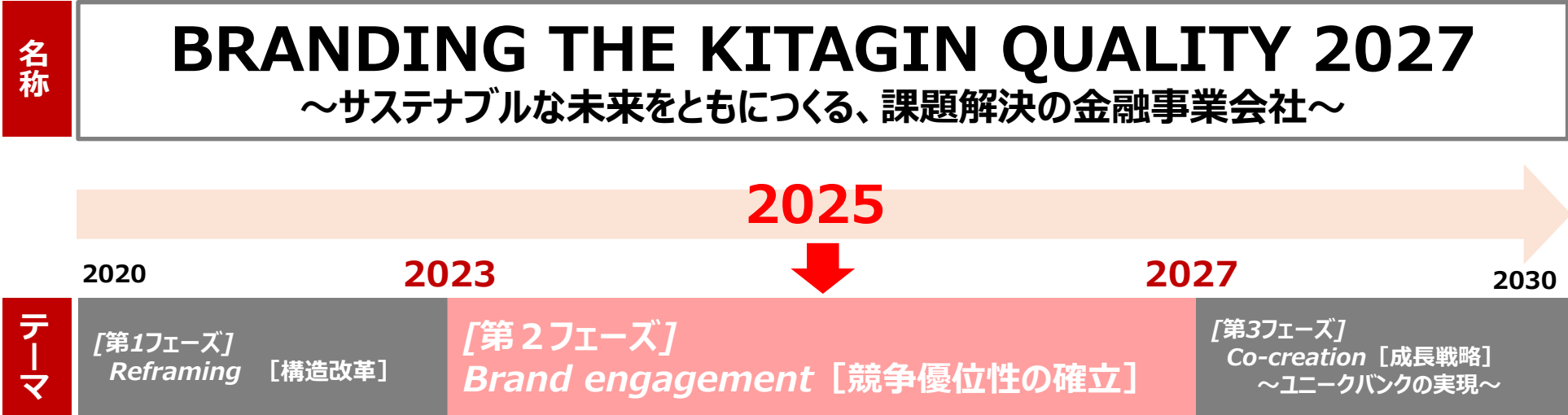
“創造的開発力”とは、ICTの創造的な利活用によって、仕事やサービスの仕組みを開発するチカラ。

“未来をデザインする”とは、この10年で激変するだろう経済、社会、暮らしで、私たちの、地域の、未来を共創すること。

他とは差別化された優位性を持たないと生き残れない、
他にはない「Unique」な、おもしろい、わくわくする、
そんな“ユニークバンク”を私たちは目指します！



中期経営計画（2023/4～2027/3）2020年からスタートした10年ビジョン達成のための[第2フェーズ]



基本方針	Change ～変革～	1. 金融仲介機能における収益構造の変革
	Create ～創造～	2. 規制緩和による革新的事業の創造
	Optimum ～最適化～	3. 最適な資源配分
	Improvement ～改善～	4. 戦略的な組織・業務構造の見直し
	Sustainability ～持続性～	5. サステナビリティ経営とガバナンスの高度化

BRANDING THE KITAGIN QUALITY 2027

～サステナブルな未来をともにつくる、課題解決の金融事業会社～

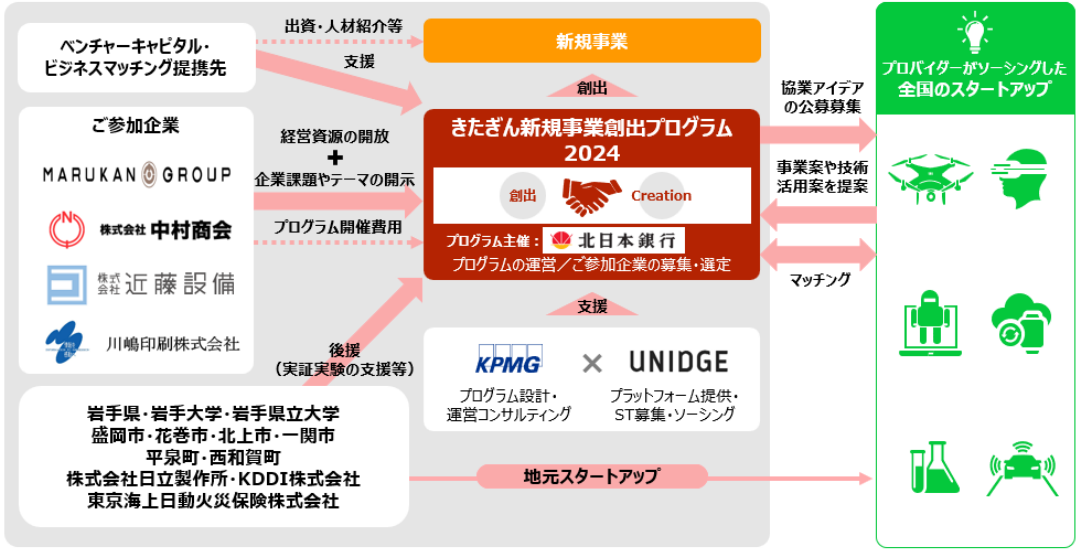
I. 事業戦略	法人営業	- 顧客起点の付加価値の高いコンサルティングとソリューション提供 - 行動量の増加、重点領域・メイン取引推進		
	リテール営業	- ライフサポートコンサル（相続、資産形成等） - 住宅ローン専門相談拠点の体制強化 - 非対面チャネルの更なる充実		
	店舗戦略	- 法個一体型営業拠点・体制 - オーダーメイド・ワンストップ相談		
	市場運用	市場運用の高度化と安定収益の確保		
II. DX戦略	新事業	規制緩和・新事業の研究・事業化	- DX・CX戦略 - データ利活用ビジネス	
	業務効率化	ペーパーレス	店舗業務のスリム化	
III. 人財戦略	人財育成	キャリア・ジョブローテーション	戦略的出向	専門人財育成
		エンゲージメントの向上		
IV. SX戦略	脱炭素	CO2排出量削減		
	地域社会	地域貢献	スポーツ振興	金融教育
	ガバナンス	リスク管理	資本政策	

「きたぎん新規事業創出プログラム2024」の実施

- 革新的なビジネス・サービスを創出したいという岩手県内の中核企業と
当行、KPMGがプロジェクトチームを組成し、経営課題と事業アセットの
整理から事業立案、スタートアップ企業との協業をサポート。
- 2024年3月のプロジェクトスタートから9か月間で8つの新規事業テーマ
を創出。

参加企業	創出された新規事業テーマ
株式会社マルカン 様	こども学び支援サービス
	Book Owner～本棚シェアリング & 自費出版支援～
株式会社中村商会 様	管理栄養士をサポートする献立提案サービス
	営業支援ツール構築事業
株式会社近藤設備 様	健康経営優良法人取得サポート
	ポランタリー・クレジット（森林活用提案サービス）
川嶋印刷株式会社 様	推し活ビジネスプロモーション
	営業先自動探索による営業支援サービス

【最終成果報告会】



会社名

設立日

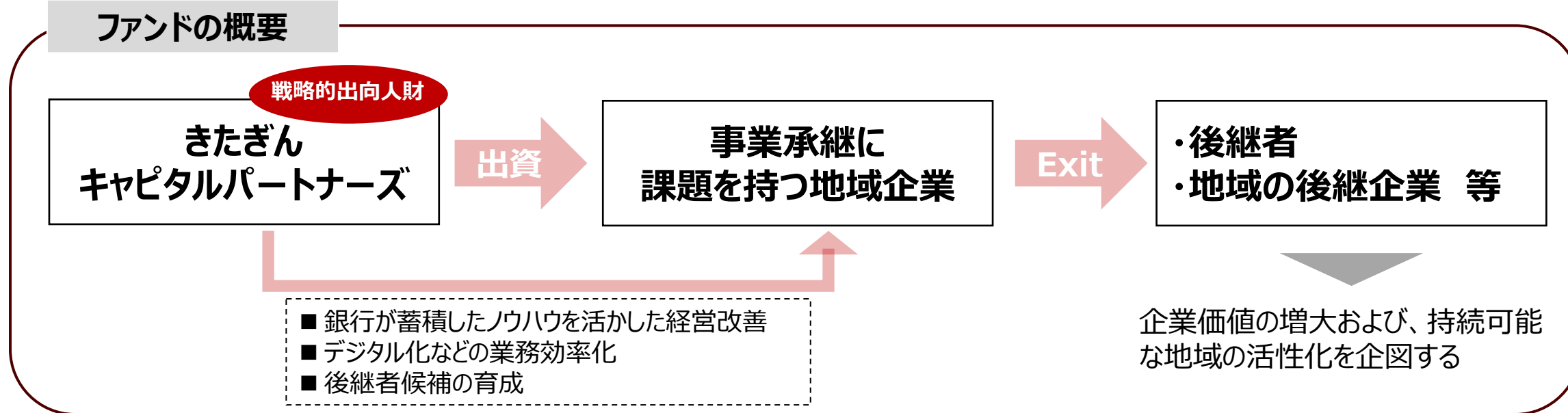
きたぎんキャピタルパートナーズ株式会社

2025年7月1日

設立の目的

- 経営権取得を伴う投資とハンズオン支援により、地域企業の事業承継等の課題解決と企業価値の最大化を目的。
- 付加価値の高い多様な金融仲介機能の実現を目指す。

ファンドの概要



龍澤学館グループとの包括連携協定締結

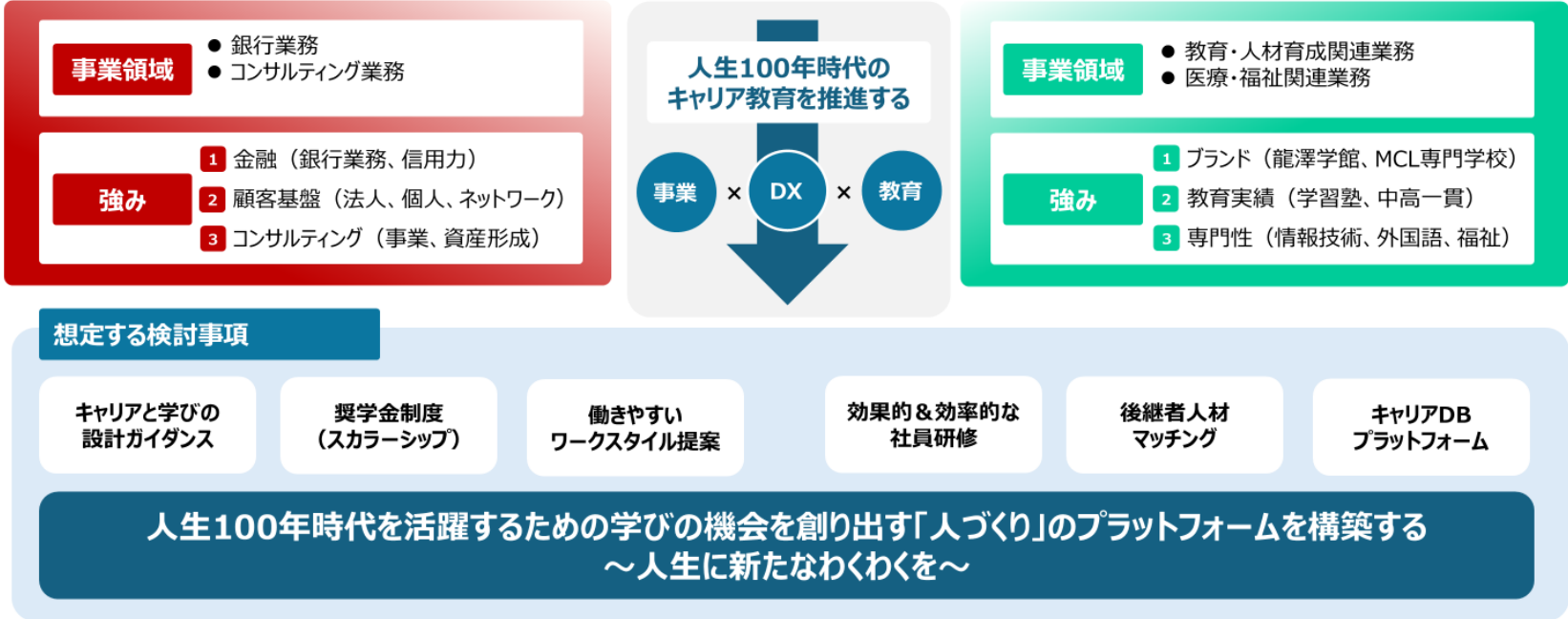
【目的】

「岩手の未来を創造し、リードする人材育成」を使命とし、高い専門性と確かな実績を誇る教育機関の龍澤学館グループと相互に連携し、地域の雇用・人材育成に関連する課題解決への貢献を通じて、地域経済活性化と持続的かつ発展的な社会の実現を図ることを目的とし、2024年10月に包括連携協定を締結。



【主な内容】

1	地域の雇用や人材育成に関連する課題解決への貢献
2	人的資本や経営資本の相互連携
3	持続可能な「人づくり」のプラットフォーム構築による地域への還元
4	その他、本協定の目的達成のために必要と認められる事項



事業戦略KPI

サステナブルファイナンス実行額

25/3目標	25/3実績	達成率
250億円	408億円	163%



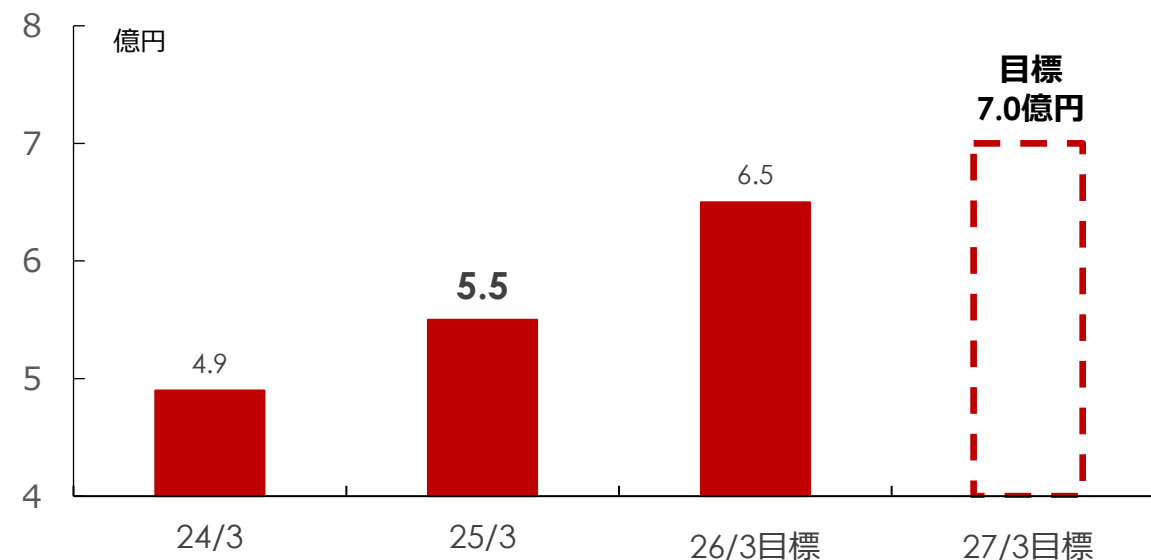
27/3目標 中計最終年度	中計実績	進捗率
累計 1,000億円	734億円	73.4%

- 中計目標対比についても日数進捗以上の73.4%

法人役務収益

25/3目標	25/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
5.5億円	5.5億円	100%	7億円/年

- FIS部新設により、ファイナンス関連の収入が増加。
- スtock型の商品割合が2割ほど占めており、今後も安定的な収益が見込まれる。



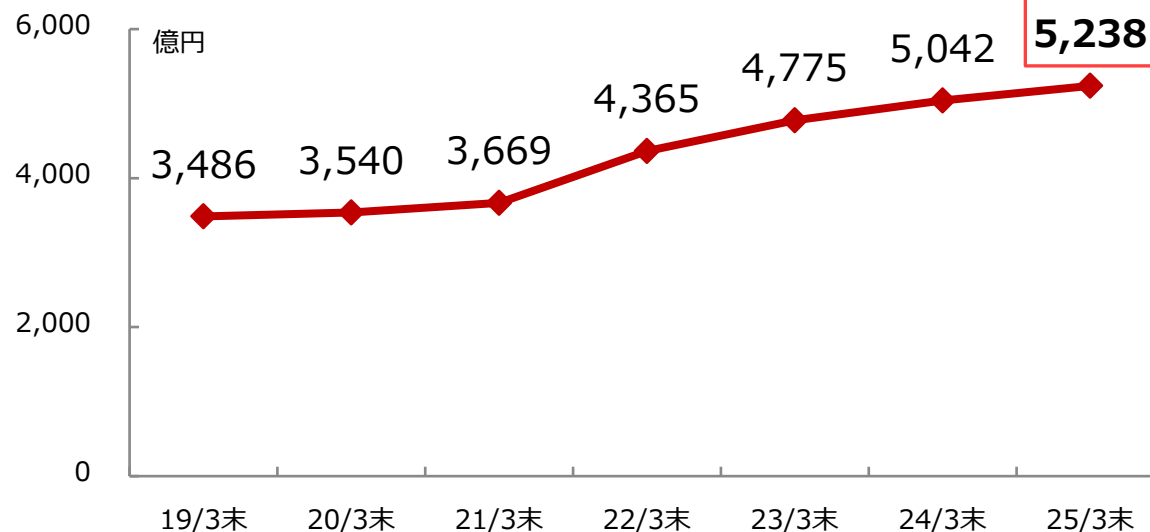
住宅ローン実行額

25/3目標	25/3実績	中計実績	27/3目標 中計最終年度
500億円	504億円	1,050億円	累計2,000億円

ライフプランシミュレーション活用件数

25/3目標	25/3実績	27/3目標 中計最終年度
5,000件/年	4,602件/年	5,000件/年

個人ローン残高推移



お客さまのニーズに沿った金融商品・サービスの販売・推奨等を行うため、ライフプランニングを起点とした**ゴールベースアプローチ**による資産運用の提案を行っている。ライフプランシミュレーションを用い、お客さまのご意向の確認に取り組む。

お客さまにご提示したライフプランシミュレーション件数：**4,602件**
内、**資産形成**や**ローン**のご提案に繋がった件数：**3,016件**

➤経営指標の順調な進捗などを踏まえ中期経営計画の経営目標を上方修正。

指 標	項 目	見直し前	2027/3末 最終年度目標
収益性指標	経常利益	40億円以上	60億円以上
	当期純利益	30億円以上	40億円以上
効率性指標	修正OHR	(変更なし)	75%未満
健全性指標	自己資本比率	8.5%以上	9.5%以上

※なお、今後も当期純利益の増加を図るとともに、ROE向上にも取り組んでいく方針であり、中長期的にはROE 5%以上を目指してまいります。

4. 株式・資本政策情報

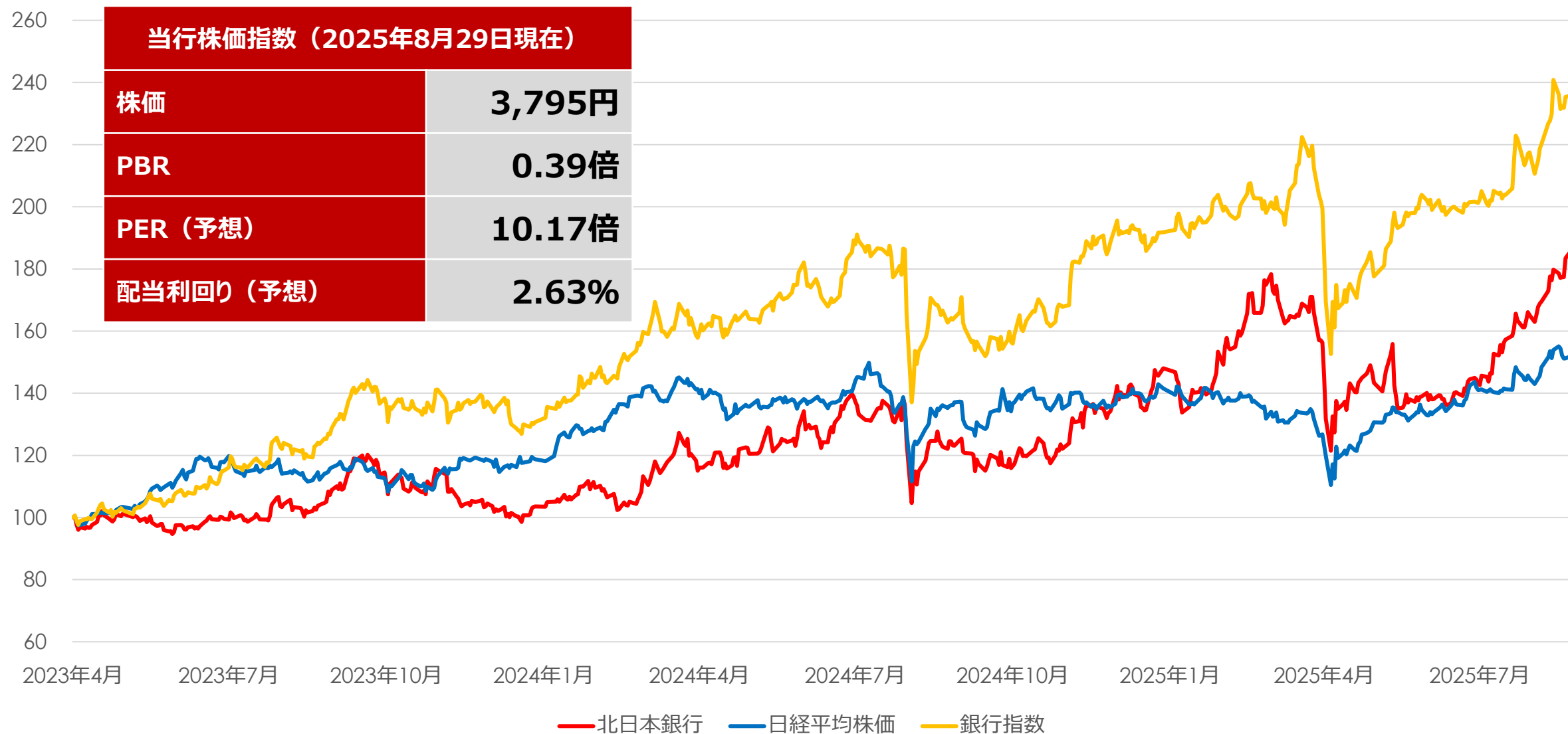
株価推移及び株価指数

さあ、ユニークバンクへ。



株価推移・株価指数

※2023年4月3日を100とした株価指数



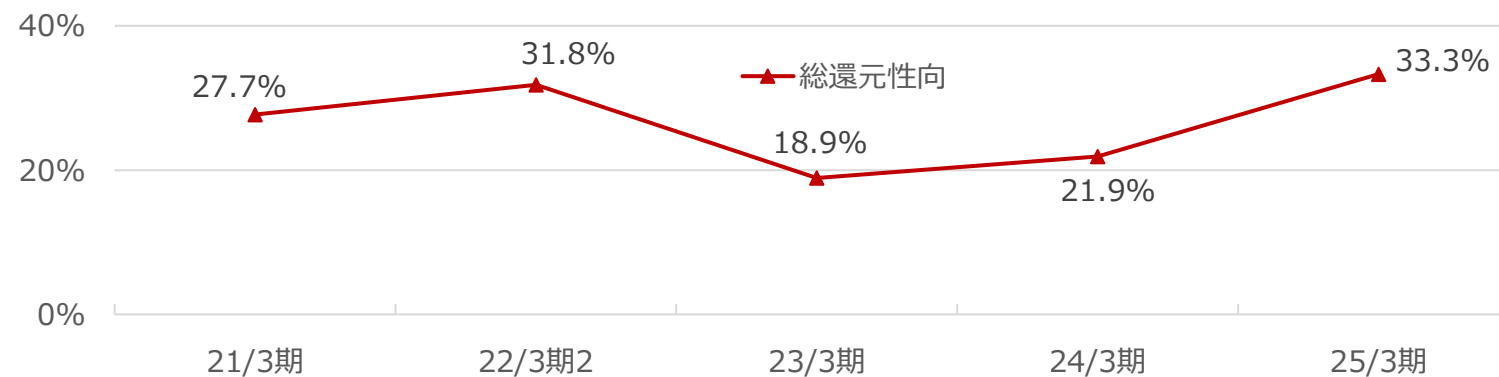
配当政策

	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
1株あたり 年間配当金（円）	50	60	60	80	100
配当金総額 （百万円）	422	505	504	675	836
自己株式取得額 （百万円）	—	167	—	—	500
総還元性向(※)	27.7%	31.8%	18.9%	21.9%	33.3%

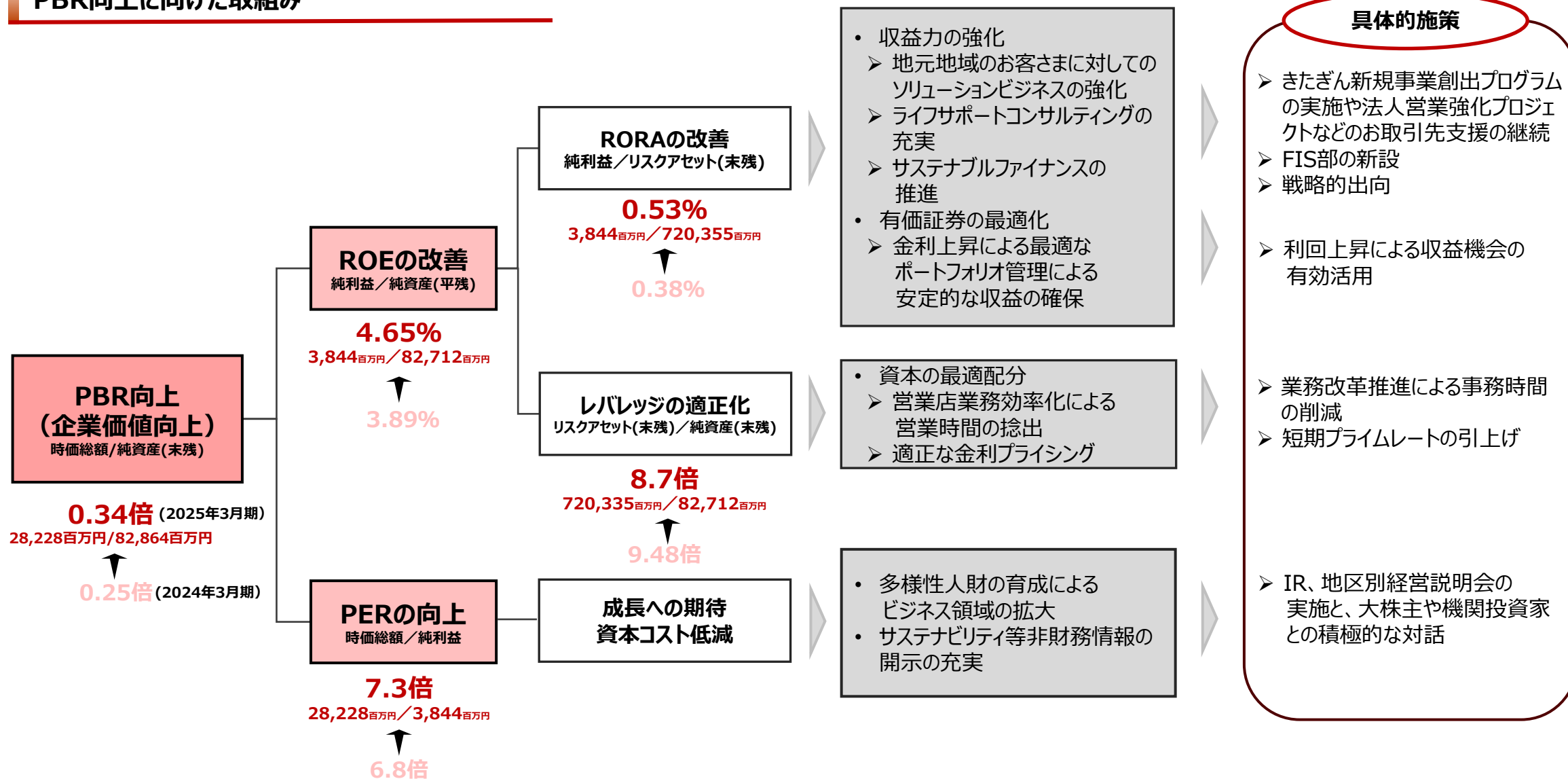
(※) 総還元性向 = (配当金総額 + 自己株式取得額) / 親会社株主に帰属する当期純利益

《参考》

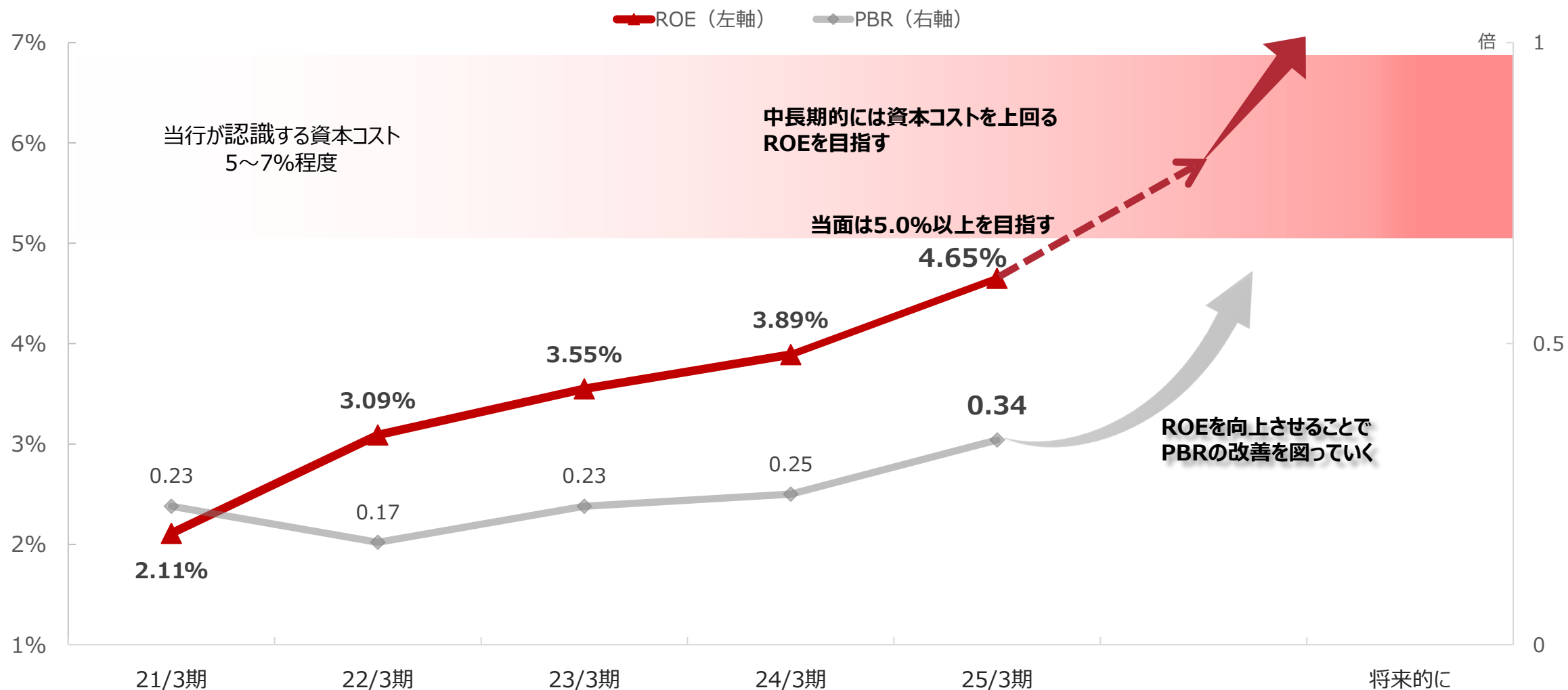
株主数	8,491名	10,269名	10,752名	11,537名	11,880名
-----	--------	---------	---------	---------	----------------



PBR向上に向けた取組み



中長期的に目指すROEの水準



株主優待制度

北日本銀行 選べる株主優待制度のご案内

地元特産品プレゼント!

北日本銀行は株主優待制度で、東日本大震災の復興に貢献します。

GIFT CATALOG

「いわての学び希望基金」へのご寄附もできます。

株主優待 定期預金ご優待券

または

株主優待 定期預金ご優待券

【カタログ特産品】（右記は2025年度一例）
3,000円相当の特産品は77種類、
6,000円相当の特産品は61種類、
より選択。

または

【株主優待定期預金】
株主優待定期適用金利：店頭表示金利+0.2%
（年利）

保有株式数	いずれかを選択		
	株主優待定期預金		カタログ特産品
	進呈枚数	預入限度額	お選びいただける特産品
100～499株	3枚	300万円	3,000円相当の特産品 または寄附金
500～999株	4枚	400万円	
1,000株以上	5枚	500万円	6,000円相当の特産品 または寄附金



鮮度抜群、青森県陸奥
湾産のほたてにこだわり、
プロトン凍結という特殊
な凍結技術で凍結しまし
た。

※写真はイメージです。

冷凍ほたて貝柱 1kg

数量
限定 500個



岩手の自然が育んだ豊
かな実り、岩手オリジナル
ブランド米の「金色の風」
「銀河のしずく」と、豊かな
粘りと甘みがある「金
札米江刺産ひとめぼれ」
を詰合せました。

※写真はイメージです。

岩手県産米ギフト045KGH40



口の中ではじける食感を
楽しめ、田清が監修した
本場「博多ふくいち」の
辛子明太子です。三陸
の昆布醤油を使用し、風
味豊かな味わいに上げ
ました。何度も選別を重
ね、良質な原卵のみを
使用しています。

※写真はイメージです。

田清の辛子明太子三陸昆布醤油漬



岩手県奥州市の恵まれ
た自然、澄んだ水、清潔
な環境と独自配合の飼
料により、鮮やかな霜降
り・とろけるような舌触り
・そして風味、前沢牛はこ
の3拍子が見事に揃っ
ている極上品です。すき
焼きや、しゃぶしゃぶに
してお楽しみください。

前沢牛薄切り



厳選したいくら、ほたて、
うに、めかぶを贅沢に使
用した、ごはんのお供に、
お酒の肴にぴったりな海
宝漬です。解凍後は冷蔵
で保存いただき、お早目
にお召し上がりください。

※写真はイメージです。

海宝漬 漣（さざなみ）



魚の旨みが際立つ、昔ながらの看板
商品「阿部の笹かまぼこ」、真鯛香
るひとまり大きな蟹「吟撰世」を
はじめ、真っ白な蒸し柿の中に
濃厚でなめらかなクリームがたっぷり
入った「チーズボール」や魚介や野菜
など多彩な味わいが楽しめる「笹だ
より」、「菜ころん」といったバリエー
ション豊かな阿部蒲鉾店の定番商品が
入ったおすすめの詰合せです。

※写真はイメージです。

かまぼこ詰合せ 二段-6

株主優待制度対象：3月31日現在に当
行株式100株を1年以上保有の株主様。

詳細はこちら
をご覧ください ⇒



5. サステナビリティ

地域のスポーツ振興を支援



いわて盛岡ボールパークのネーミングライツを取得

盛岡市に2023年4月1日にオープンした新球場のネーミングライツを取得し愛称を「きたぎんボールパーク」とした。

2025年度3月に北日本経友会連合会(※)の50周年を記念して開催した野球教室を共催。元プロ野球選手の宮本慎也さんと銀次さんを招き指導していただく。

(※)取引先企業の若手経営者の研修や情報交換を目的に各営業エリアに設立した顧客団体「経友会」の連合組織



岩手県の経済成長を支援



特別講演会の実施

北日本銀行経友会連合会50周年を記念として特別講演会を開催

2024年11月にRapidus株式会社の取締役会長 東 哲郎氏、

2025年2月に株式会社日立製作所の取締役会長 代表執行役

東原 敏昭氏を招き、講演会を開催



【東 哲郎氏】

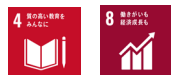
「半導体産業の持続的成長に向けて
ー今、なぜ「最先端半導体」を選択したか？ー」



【東原 敏昭氏】

「日立の事業トランスフォーメーションと
今後の価値創造」

ニュービジネスの応援



ニュービジネスコンテストの開催

2021年コロナ禍において事業転換や新たなビジネスプラン、ビジネスモデルを検討している事業者や起業家向けのビジネスコンテストをスタート。

2024年度は第4回ビジネスコンテストを開催。

コンテストテーマ

- 社会課題、地域課題の解決につながる新たなビジネスプラン・ビジネスモデル
- 革新的な新商品・サービス開発、既存のプロセスを革新するビジネスモデル

〈第4回ニュービジネスコンテスト各部門最優秀賞・プラン名〉

【新規起業部門】

Defios 株式会社 様

〈プラン名〉
LLM for Game Developers



【戦略転換部門】

ONSSI 株式会社 様

〈プラン名〉
膵臓癌を標的とした
新しい抗体薬物複合体の開発



【学生部門】

link 様 (盛岡中央高等学校)

〈プラン名〉
For P's〜最適な育児で人と地域
を繋ぐ母子健康手帳アプリ〜



＜過去の受賞企業が「スタートアップワールドカップ2025東北予選」に出場！＞

スタートアップワールドカップは、米ペガサス・テック・ベンチャーズが主催する、世界最大級のグローバルピッチコンテスト・カンファレンスで、2017年より開催されており今回が7回目となります。世界100以上の国と地域で地域予選が行われ、地域予選で優勝した企業は、2025年秋にサンフランシスコで開催される世界決勝戦に招待され、世界優勝投資賞金約1億5千万円を掛けて競います。



<TOHOKU REGIONAL2025 HP>



株主との対話の取組み



情報開示の充実

株主の皆さまとの建設的対話を促進するため、アナリストや投資家、当行営業エリア内の株主・お客さま向けに頭取がIRを実施。今後も株主・投資家と積極的に説明、対話を行っていく。

【2024年度の実施状況】

対象者	回数
アナリスト・機関投資家向けIR（対面）	1回
個人投資家向けIR（Web）	1回
当行営業エリアにおける地区別経営説明会（対面）	8会場
のべ参加人数	4,268人

株主の皆さまやお客さまから頂戴した、ご意見・ご感想につきましては、今後の資本政策・株主還元策の検討に活用させていただきます。

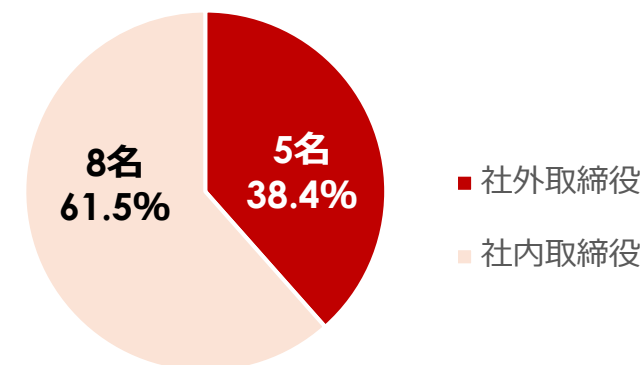
コーポレート・ガバナンス体制



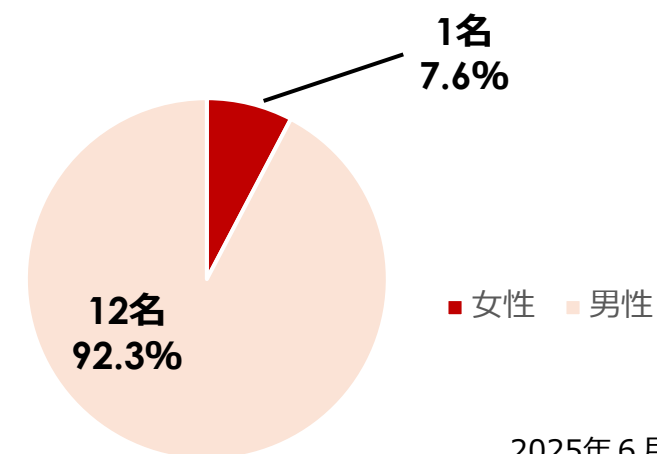
取締役会機能の向上

取締役会メンバーの多様性を推進。

【社外取締役比率】



【女性取締役比率】



2025年6月末現在

1. 2025年3月期において、5期連続で増益を達成し、安定した収益成長を継続しています。
2. 有価証券運用は順調に推移し、不良債権比率も改善傾向にあることから、今後のリスクテイクに向けた体制は整っております。
3. 私たちは、豊かな人間力と創造的開発力で、未来をデザインする“ユニークバンク”を目指してまいります。

6. 各種計数

損益計算書（単体）

さあ、ユニークバンクへ。



（単位：百万円）

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期	
経常収益	9,171	18,786	9,921	19,985	10,033	20,006	12,173	24,423	11,335	23,069
コア業務粗利益	7,372	15,135	7,971	16,312	8,034	16,321	8,394	17,169	8,659	17,423
うち資金利益	7,614	15,183	8,012	16,062	8,104	16,042	8,570	17,058	8,842	17,438
うち貸出金利息	5,888	11,812	5,955	12,056	6,090	12,260	6,164	12,484	6,414	13,245
うち有価証券利息配当金	1,769	3,371	1,985	3,713	1,904	3,593	2,338	4,446	2,506	4,774
うち役務取引等利益	△ 259	△ 153	△ 56	163	△ 110	236	△ 188	92	△ 183	△ 11
経費（△）	5,968	11,849	5,845	11,789	5,855	11,761	6,493	12,719	6,303	12,721
コア業務純益	1,404	3,285	2,126	4,523	2,178	4,559	1,901	4,449	2,355	4,701
一般貸倒引当金繰入額（△）	24	73	277	1,110	—	982	196	249	281	—
業務純益	1,361	3,325	1,842	2,542	2,032	2,922	△ 228	1,372	1,997	4,319
うち国債等債券損益	△ 17	112	△ 6	△ 870	△ 146	△ 654	△ 1,932	△ 2,828	△ 77	△ 382
臨時損益	△ 22	△ 707	187	260	320	375	1,724	2,588	907	980
うち不良債権処理額（△）	60	986	△ 47	37	4	△ 15	470	1,171	△ 73	730
うち貸倒引当金戻入益	—	—	—	—	93	—	—	—	—	374
うち償却債権取立益	25	64	16	42	15	50	16	37	146	153
うち株式等関係損益	△ 31	81	22	△ 119	29	△ 36	1,871	2,772	419	691
経常利益	1,339	2,617	2,030	2,802	2,352	3,298	1,496	3,960	2,904	5,300
特別損益	△ 170	△ 247	△ 26	△ 159	△ 22	△ 53	△ 164	△ 199	△ 56	△ 253
税引前当期(中間)純利益	1,169	2,369	2,003	2,642	2,330	3,244	1,331	3,760	2,848	5,046
法人税等（△）	314	906	529	412	650	668	380	744	605	1,201
当期(中間)純利益	854	1,463	1,474	2,229	1,679	2,576	951	3,016	2,242	3,844

（単位：億円）

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期	
預金総額(譲渡性預金含む)	14,126	13,955	14,290	14,015	14,317	14,045	14,238	14,235	14,486	14,227
預金	14,096	13,925	14,260	13,985	14,287	14,015	14,208	14,205	14,456	14,220
個人預金	9,901	10,049	10,156	10,200	10,255	10,238	10,231	10,199	10,179	10,194
法人預金	3,642	3,658	3,672	3,557	3,611	3,535	3,590	3,641	3,629	3,703
公金・金融機関	552	217	431	227	420	241	387	364	647	322
譲渡性預金	30	30	30	30	30	30	30	30	30	7

「地域別預金残高」

（単位：億円）

岩手県	11,035	10,839	11,106	10,950	11,167	10,980	11,134	11,142	11,337	11,044
青森県	461	467	469	454	454	443	460	451	449	453
秋田県	201	207	218	209	215	203	207	201	203	206
宮城県	1,840	1,861	1,903	1,820	1,894	1,850	1,855	1,856	1,929	1,935
福島県	251	243	245	236	242	235	248	243	231	235
東京都	305	305	316	313	311	302	302	309	306	345

「預金先数」

（単位：先）

預金全体	267,725	262,383	260,894	257,321	255,655	252,370	250,467	247,187	246,441	244,447
法人・個人事業主	26,786	26,312	26,142	25,816	25,594	25,123	24,923	24,421	24,310	23,956
個人	237,796	232,970	231,640	228,468	227,021	224,262	222,550	219,847	219,215	217,651
その他	3,143	3,101	3,112	3,037	3,040	2,985	2,994	2,919	2,916	2,840

(単位：億円)

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期
貸出金総額	9,341	9,505	9,779	10,069	10,232	10,414	10,655	10,852	10,938	11,094
事業性貸出金	4,981	5,083	4,948	4,998	4,928	4,993	5,078	5,165	5,141	5,198
個人ローン	3,546	3,669	4,070	4,365	4,592	4,775	4,944	5,042	5,159	5,238
住宅ローン	3,251	3,379	3,782	4,081	4,310	4,492	4,662	4,759	4,881	4,961
その他ローン	294	289	287	283	282	282	282	282	278	276
地公体貸出	813	752	761	706	711	644	632	644	637	657

《地域別貸出残高》

(単位：億円)

岩手県	6,218	6,314	6,349	6,438	6,427	6,465	6,524	6,600	6,581	6,645
青森県	459	465	471	486	481	493	511	514	511	526
秋田県	145	149	176	204	232	252	268	278	293	304
宮城県	1,849	1,918	2,127	2,294	2,444	2,558	2,698	2,768	2,877	2,909
福島県	180	186	200	206	218	239	246	257	263	272
東京都	487	471	453	439	427	404	405	433	411	437

《貸出先数》

(単位：先)

貸出金全体	66,523	66,055	66,325	66,296	66,337	65,876	65,793	65,174	64,735	64,272
大企業・中堅企業	221	216	205	206	213	205	208	219	219	223
中小企業	6,009	6,156	6,058	6,123	6,032	6,063	5,904	5,989	6,139	6,252
個人	60,293	59,683	60,062	59,967	60,092	59,608	59,681	58,966	58,377	57,797

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。
本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画対比異なる可能性があることにご留意ください。

【問合せ先】

北日本銀行 経営企画部

TEL 019-653-1111

FAX 019-651-1951

[URL:https://www.kitagin.co.jp/inquiry/](https://www.kitagin.co.jp/inquiry/)

本件資料に関するご意見・お問合せは、上記URL(お問合せフォーム)にてお受付致します。